

## 次期「北海道SDGs未来都市計画」(素案)について

### 1. SDGs 未来都市計画について

- ・ 道では、平成30年(2018年)にSDGsの理念に沿った取組を推進する自治体として、国の「SDGs未来都市」に選定
- ・ 選定された自治体は、「SDGs未来都市計画」(3カ年)を策定することとされており、道ではこれまで2期にわたり計画を策定

### 2. 次期「北海道SDGs未来都市計画」について

#### <ポイント(現行計画からの主な追加・修正)>

- 国の指定するフォーマットの変更による項目の追加
- 令和6年7月に策定した「北海道総合計画」の反映
- 有識者から聴取した意見の反映
- コロナ禍における特別な対応に係る記述の削除

#### (1) 主な追加・変更点について

項目	主な追加・修正
1 将来ビジョン	<p>(1) 地域の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口動態や産業経済の状況等の地域の実態について、総合計画を踏まえた修正や必要な時点修正を実施</li> </ul> <p>(2) 成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国のフォーマット変更を踏まえ、「(2)成果と課題」の項目を追加</li> <li>○ 有識者の意見を踏まえ、道内全域でのさらなるSDGsの浸透と裾野の拡大に加え、ゴールの達成を意識した取組の推進について記載</li> </ul>
2 自治体SDGsの推進に資する取組	<p>(1) 自治体SDGsの推進に資する取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経済、社会、環境の三側面に対応する取組について、総合計画や有識者の意見を反映</li> </ul> <p>(記述を追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル関連産業の集積</li> <li>・ 半導体関連産業の振興</li> </ul> <p>(記述を修正)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 林業・木材産業の健全な発展と山村地域の活性化</li> <li>・ 世界から愛され持続的に発展する観光地づくり</li> <li>・ 誰もが安心して暮らしつづけられる社会の形成</li> <li>・ 多様な働き手の労働参加促進</li> <li>・ 大規模自然災害に対する脆弱性の克服</li> <li>・ グローバルな視点を持った人材の育成</li> <li>・ 連携・協働・交流による持続可能な地域づくりの推進</li> <li>・ 多様性が尊重される地域社会づくり</li> <li>・ ふるさとの歴史・文化の継承と発展、活用</li> <li>・ 環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の形成</li> <li>・ 「ゼロカーボン北海道」の着実な推進 等</li> </ul>

項目	主な追加・修正
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コロナ禍における特別対応の記述を削除 (記述の削除) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たな感染症に対する強靱な体制づくり</li> <li>・ 感染症対策に配慮した域内交流の拡大 等</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有識者の意見を踏まえ、市町村における SDGs の推進に向けた取組として、若い世代の活動の情報共有について追記</li> </ul> <p>(3) 普及展開性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有識者の意見を踏まえ、市町村における SDGs の推進に向け専門的な知見を有する団体等との連携について追記</li> </ul>
3 推進体制	<p>(1) 各種計画への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有識者の意見を踏まえ、北海道総合計画との関係について明確化</li> </ul>
4 地方創生・地域活性化への貢献	<p>(本文)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総合計画の反映及び記述の時点修正</li> </ul>

## (2) 有識者意見の概要

令和6年10月31日(木)に「北海道SDGs連携会議」を開催し、有識者から意見を聴取した。

### <主な意見>

<p>(市町村や企業・団体への支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市町村のSDGsの認知度も向上している中、<u>今後は理念の普及よりもゴールの達成を意識した取組が必要</u></li> <li>・ SDGsの<u>地域全体での理解増進には若い世代の参加が必要</u>であり、高校生が地元で行っている活動を市町村にも知ってもらうことが重要</li> <li>・ 道による市町村支援については、<u>環境や経済など専門分野を持った団体等と連携を深めながら実施していくことが重要</u></li> </ul> <p>(今後の進め方等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の本道経済は<u>デジタル産業の振興やゼロカーボン、GXの推進がカギになるが、これらはSDGsそのものであり、積極的な推進が必要</u></li> <li>・ 新たな<u>北海道総合計画では、道の施策がSDGsという世界の共通言語で結びつけられており、着実な推進と内外への情報発信が必要</u></li> </ul>
--

## (3) 今後のスケジュール

令和6年11月	市町村・企業等への意見照会、パブリックコメントの実施
12月	国に素案を提出・確認
令和7年2月	総合政策委員会に案を報告
3月	計画の決定・公表